



AI総合演習

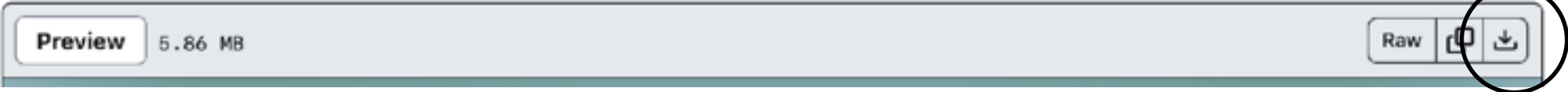
第2回: プログラミング入門

瓜生真也 (デザイン型AI教育研究センター・助教)

講義内容

講義に関する資料（スライド、補足資料等）を  GitHubに置いておきます

 <https://github.com/uribo/exeai> ダウンロード可能



1. ガイダンス

2. プログラミング入門

3. 機械学習の背景・数理

4. 機械学習モデルの設計と評価

5. 機械学習の手法

6. 機械学習モデルの解釈・説明性

7. 演習 1：プログラミング言語による機械学習モデルの実装
8. 深層学習の基礎

9. 実社会での応用：自然言語処理、推薦

10. 深層生成モデル

11. 演習 2：プログラミング言語による深層学習の実装

12. 課題解決型演習 1

13. 課題解決型演習 2

14. 課題解決型演習 3

15. 課題解決型演習の発表と振り返り

今日の目標

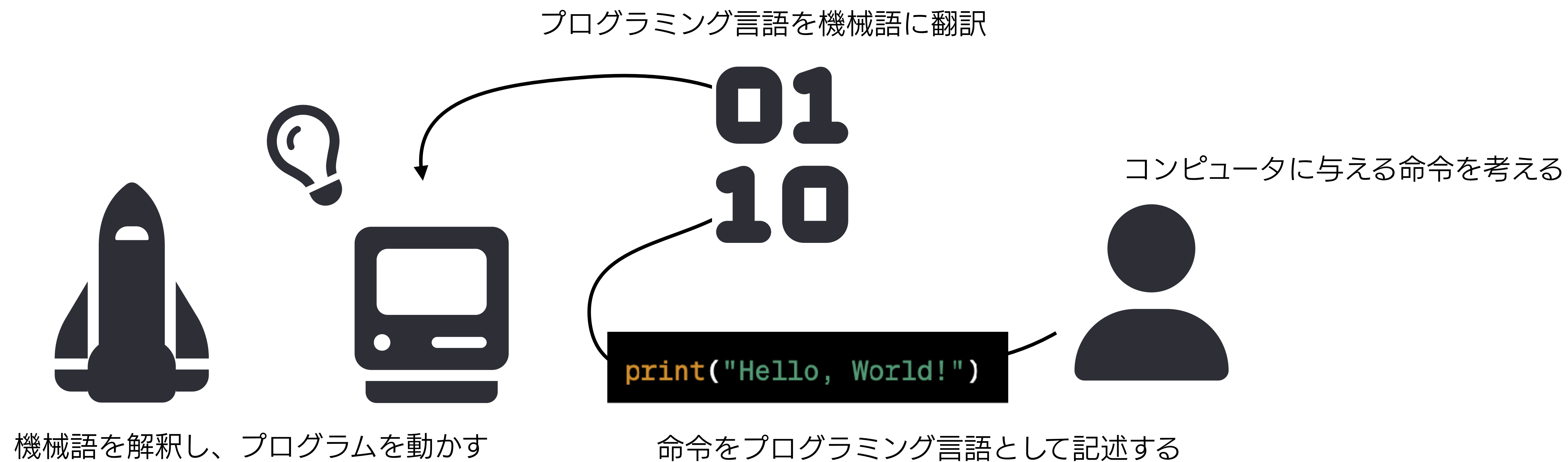
Jupyter上のPythonで

グラフを作成する

プログラミング

コピーから月面着陸までを可能にする

かなり端折ったプログラミングの流れ



このあたりの詳しい内容は「情報科学入門」で！

言葉の整理

プログラム(program) コンピュータが特定の作業を行うための一連の命令（の集まり）

命令（プログラム）をコンピュータに与えることで機能する

一つ一つの命令は非常に単純な処理を実行する

多くの場合、複数の命令を組み合わせて、より複雑で実用的なプログラムを作成する→アプリケーション、ソフトウェア

プログラミング

プログラムを作成・編集する過程や活動

デバッグ（エラーの検出と修正）を含む

プログラミング言語

プログラムを実装するために使用される言語

多様な言語… C、Python、R、Swift

選択する言語は目的の要件によって異なる

プログラマー

プログラムを開発・編集・デバッグする人々

プログラムの内容に応じて職種がわかる… アプリケーションエンジニア、ゲーム開発者、データサイエンティストなど

スクリプト(script)ないしコード(code)

コードはプログラムを構成するプログラミング言語で記述された一連の命令や文を指す

スクリプトはコードの断片

かなり端折ったプログラミングの流れ

プログラミング言語を機械語に翻訳

01
10

コンピュータに与える命令を考える

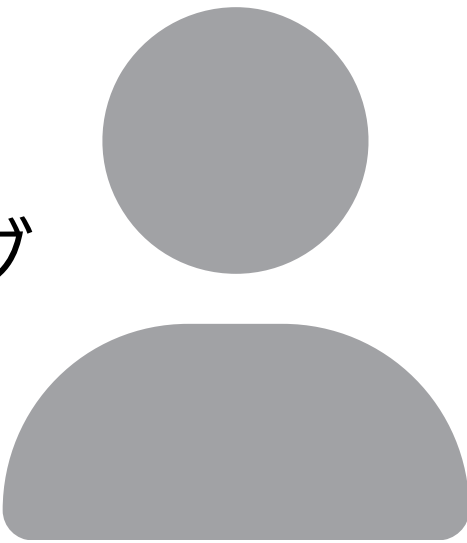
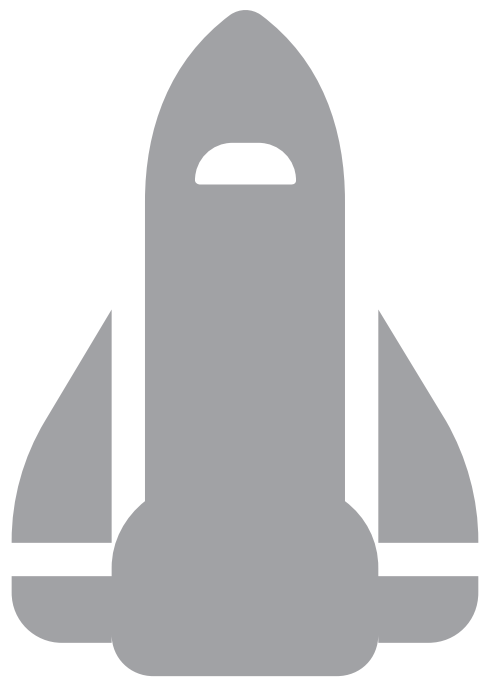
プログラマー

プログラミング

```
print("Hello, World!")
```

命令をプログラミング言語として記述する

プログラミング言語



機械語を解釈し、作業をこなす

プログラム

退屈なことはプログラムに任せよう

例えば…ウェブページのURLをもとにQRコードを作りたい
そういうウェブサービス・ツールはいくつか存在する

対象のURLが1つならいいかも 対象のURLをコピーして貼り付け、生成 😊

URLが1000種類あったら？ 1000回もやってられない 😓



プログラミングでできることの例

データ分析、機械学習・深層学習、ウェブスクレイピング、アプリケーション開発

プログラミング言語ごとに得意・不得意、向き不向きがある

プログラムとAIの力で時間短縮

戦略1: プログラミングを学ぶ

まずはここからはじめよう

戦略2: AIの力を借りる

後半で解説

Jupyter

Project Jupyter

<https://jupyter.org/>

科学的研究における再現性とインタラクティブ性を高めるためのプロジェクト

Jupyter Notebook

コードと実行結果、またそれらを補足する文章（画像等を含む）からなるファイルを作成するためのツール
ノートブックファイルはJSON形式でメタデータ等を記録した .ipynb として扱われる→テキストファイル

Python, R, Juliaを始め、40以上の言語に対応

ウェブアプリケーションとしてウェブブラウザ上で動作する

Google Colaboratory (Colab)… Googleが提供するノートブック環境

Binder

Kaggle Notebooks

JupyterLab

Jupyter Notebookのための優れた実行環境

タブ機能による複数ファイルの同時編集やファイル操作が柔軟に可能

→Jupyter Notebook単体で使うよりも操作性に優れる



Jupyter Notebook

The screenshot shows a Jupyter Notebook interface in a web browser. The address bar indicates the URL is `localhost:8888/lab/tree/week2/qrcode.ipynb`. The notebook has a single tab titled `qrcode.ipynb`. The kernel is `Python 3 (ipykernel)`. The notebook content is in Japanese and includes a title cell, two text cells explaining the process, a code cell for installing libraries, and three code cells for generating a QR code.

ウェブサイトのURLからQRコードを作成する

まずはプログラムの実行に必要なPythonライブラリをインストールします。QRコードの作成には、`qrcode`と`pillow`の2つのライブラリを使用します。pipコマンドでライブラリをインストールしましょう。

Jupyternotebookでは、コードセルの行頭に `!` を付けた内容をコマンドとして処理します。すなわち、次のコードセルの内容はターミナルで `pip install qrcode[pil]` `pillow` を実行したときと同じです。

なお、次のセルはコードセルではなくテキストセル扱いになっているので、実際にこのノートブック上でインストールを行う際はセルの種類を `Raw` から `Code` に変換する必要があります。

```
! pip install qrcode[pil] pillow
```

1つのURLからQRコードの生成

pipコマンドにより2つのライブラリのインストールが終わったらPythonでのQRコード生成を行います。さきほどインストールしたライブラリを `import` によって読み込みましょう。こうすることで `qrcode` や `Image` ライブラリの機能が利用可能となります。

```
[1]: # QRコードの生成に必要なライブラリを読み込む
import qrcode
from PIL import Image
```

```
[2]: # QRコードにエンコードするテキスト
data = "https://github.com/uribo/exeai"
```

```
[3]: # QRコードの設定
```

At the bottom of the interface, the status bar shows `Simple` mode, `0` lines, `2` cells, `Python 3 (ipykernel) | Idle`, `Mode: Edit`, `Ln 1, Col 26`, `qrcode.ipynb`, and `0` notifications.

ここまでのまとめ

これまでのまとめ

コンピュータ上で「何か」を行うためにプログラムを用いる

プログラムの実行には機械語が求められるが、「プログラミング言語」は人間が判読可能な形で記述し、翻訳によってコンピュータに命令を送る形式をとる

プログラミング言語に指示を記録しておくことで、繰り返しの処理や条件が変わった時の対処がしやすくなる

Jupyter Notebookの利用により、コードの内容と実行結果、さらに補足文章を加えることができる

ノートブックで実行するコードの記述は「コードセル」で行う→Python, R, Juliaを始め、40以上の言語に対応

Jupyter NotebookはColabやJupyterLabなどでも利用される

Pythonのいろは



汎用プログラミング言語の一つ

クロスプラットフォーム（Windows、macOS、Linuxなど）で動作

便利な関数をまとめた「ライブラリ」や

特定の目的に適した「フレームワーク」が豊富

機械学習・深層学習で使われる

ライブラリ（パッケージ）… NumPy, Pandas, Matplotlib, Scikit-Learnなど

フレームワーク… TensorFlow, PyTorch, Chainer, Hugging Face Transformersなど

ツール… Jupyter Notebook

TIOBE Index（プログラミング言語の人気ランキングの一種）で上位の常連

InstagramやYouTubeでも使われる

この講義ではバージョン3.10を利用

Pythonを実行する場所（ソフトウェア環境）

テキストエディタ等でコードを記述して実行する

ターミナル、いわゆる?黒い画面

hello.py

```
print("Hello, World!")
```

```
~/Documents/teaching/23_exeai/sr  
> ../.venv/bin/python3 hello.py  
Hello, World!
```

Jupyter Notebook ウェブブラウザ内で作動



Visual Studio Code ファイル操作性や拡張機能が便利

ハードウェアとソフトウェア

プログラムの実行に必要な要素

ハードウェア… コンピュータシステムの物理的な部分。実体をもつ。ソフトウェアが実行できるような資源やプラットフォームを提供する。

例) キーボード、ストレージ（HDDやSSD）、グラフィックカード、中央処理装置など



ハードウェアの例… キーボード

ソフトウェア… 具体的に何らかの処理を行うプログラムを指す。物理的には存在しない。ハードウェアを介してプログラムを実行する。

例) オペレーティングシステム（OS）、プリンタなどのドライバ、アプリケーションなど

日本語（平仮名、片仮名、漢字）の扱い

文字列やコードとして処理されない「コメント」では日本語の使用も問題ない

```
# これはコメントです  
# Pythonでは、#から始まる行はコメントとして扱われます  
# コメントの行は実行されません  
  
# 行中に#がある場合は、#以降はコメントとして扱われます  
print("Hello, World!") # これもコメントです
```

変数名としても使えるが、原則として利用しない

ファイル名に日本語を使うのはOK。空白はハイフン (-) やアンダースコア (_) を使う
例) 230424課題_瓜生真也.ipynb

ファイル名はファイルの内容が何を示しているのかわかると良い（確認する手間を省く）

パッケージによって必要な機能を追加する

Python Package Index (PyPI)から第三者が開発したパッケージをインストール可能
pipと呼ばれるパッケージ管理のためのシステムがPythonに標準的に備わっている

例) plotlyの追加

<https://pypi.org/project/plotly/>

```
[1]: import plotly
```


ModuleNotFoundError
(most recent call last)
Cell In [1], line 1
----> 1 import plotly

ModuleNotFoundError: No module named 'plotly'

対象のモジュールが存在しない
(インストールされていない) ためのエラー
ModuleNotFoundError

インストール

```
pip install plotly
```

アンインストール

```
pip uninstall plotly
```

更新

```
pip install plotly --upgrade
```

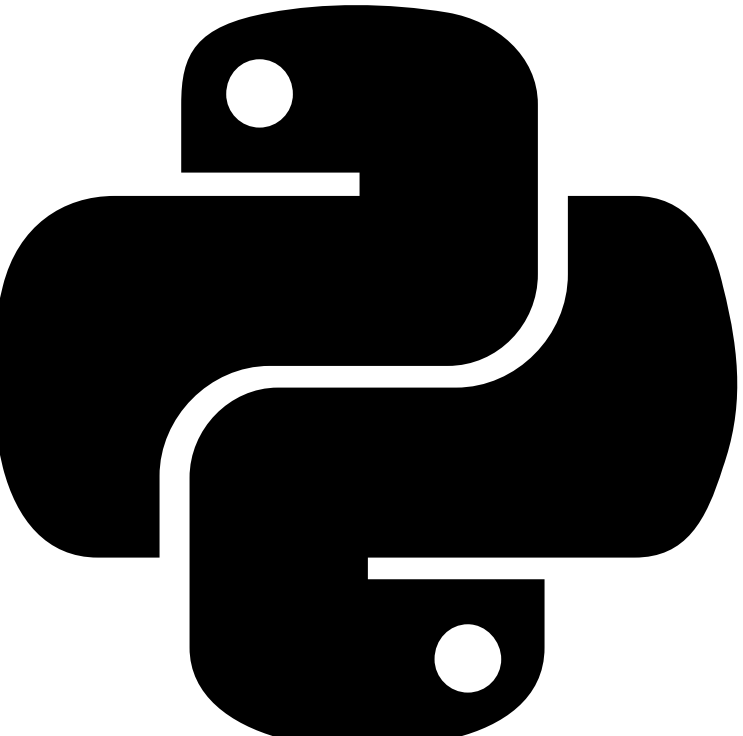
依存性地獄とバージョン

プログラムのバージョンには意味がある

メジャー
APIの変更に
互換性のない場合など

マイナー
後方互換性があり
機能性を追加した場合

パッチ
後方互換性を伴う
バグ修正

 3.10.11

※開発者・コミュニティによってバージョンの付け方が異なる

大事なこと

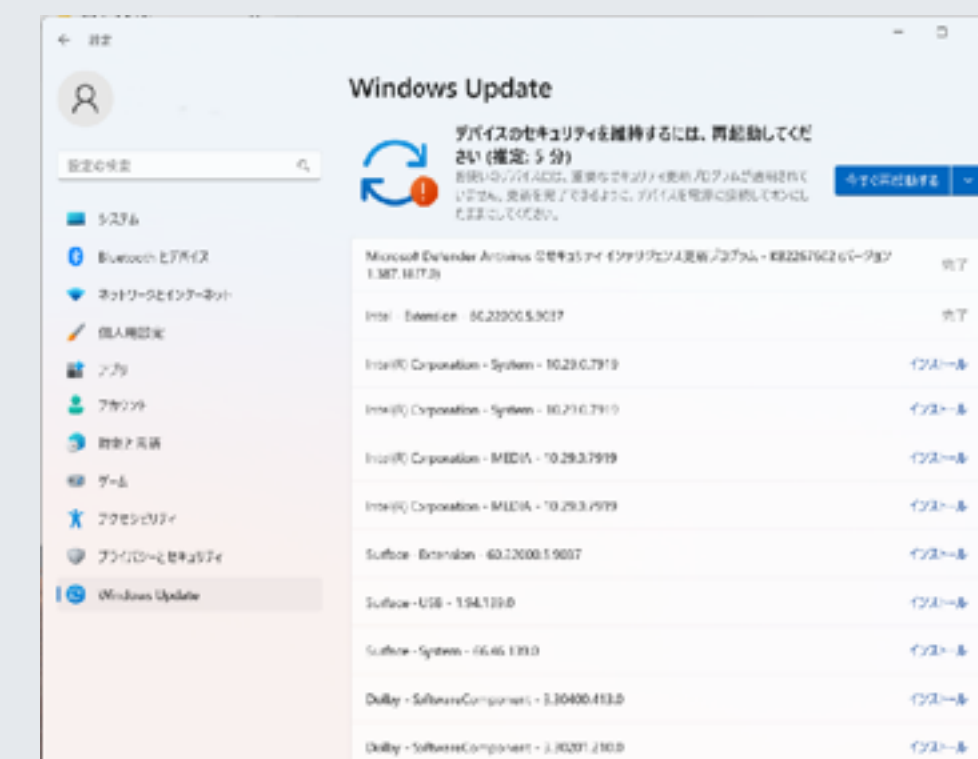
うかつに上げない… 波及効果、これまでのコードが機能しなくなるリスク
更新内容をまとめたニュース等を見る。特にマイナー以上の変更
最新版はバグがあることが当たり前。安定したバージョンを使う

OSではセキュリティ
関係で重大な更新がある
のでさらに注意。その
場合は素早く更新する。

iPhoneの例 (iOS)



Windowsの例



AIによるプログラミング支援

分からないことをChatGPTに聞いてみよう



pipのインストールコマンドで`[`で囲まれているのは何を示しますか？



`pip`のインストールコマンドで`[`と`]`で囲まれている部分は、オプションの依存関係（extras_require）を示しています。これにより、指定された追加機能に必要な追加のパッケージがインストールされます。

たとえば、`qrcode`ライブラリをインストールする際に、以下のコマンドを使用しました。

CSS

Copy code

```
pip install qrcode[pil]
```

このコマンドでは、`qrcode`パッケージに加えて、`pil`オプションに関連する追加の依存関係もインストールします。`pil`オプションは、Python Imaging Library（PIL）の後継であるPillowライブラリとの統合をサポートするためのものです。このオプションを指定することで、QRコードを画像として操作しやすくなります。

`[pil]`を指定しない場合、`qrcode`ライブラリの基本機能のみがインストールされ、Pillowとの統合がサポートされません。ただし、この例では画像としてQRコードを生成するため、`[pil]`オプションを使用してPillowとの統合を有効にすることが推奨されます。

🔄 Regenerate response

←Pythonの～、 pipの使い方を聞いてみた

【推奨】 GitHubの活用

GitHub by Microsoft

プログラミングのソースコード置き場、開発者のためのプラットフォーム
バージョン管理システムGitを用いたコード共有
学生であれば有料プランを無料で利用可能（教育プログラム、要申請）

GitHub Copilot

コメント、関数名等からコードの入力を自動補完するAIツール
VSCodeの機能拡張としても利用可能
↑ 上記の教育プログラムに加入で無料

参考資料・URL

- 📖 池内孝啓, 片柳薫子, @driller 『PythonユーザのためのJupyter〈実践〉入門（改訂版）』（2020）技術評論社. ISBN: 978-4-297-11568-5

瓜生居室: あり（電子版）、徳大図書館: なし、市立図書館: なし、県立図書館: なし

- 📖 有賀友紀, 大橋俊介 『RとPythonで学ぶ実践的データサイエンス&機械学習』（2021）講談社. ISBN: 978-4-297-12022-1

瓜生居室: あり（電子版）、徳大図書館: あり、市立図書館: あり、県立図書館: なし

- 📖 Joel Grus(著), 菊池彰(訳) 『ゼロからはじめるデータサイエンス：Pythonで学ぶ基本と実践（第二版）』（2020）オライリー・ジャパン. ISBN: 978-4-87311-911-3

瓜生居室: あり（電子版）、徳大図書館: あり、市立図書館: あり、県立図書館: なし

- 📖 Al Sweigart(著), 相川愛三(訳) 『退屈なことはPythonにやらせよう：ノンプログラマーにもできる自動化処理プログラミング（第二版）』（2023）オライリー・ジャパン. ISBN: 978-4-87311-927-4

瓜生居室: あり（電子版）、徳大図書館: あり（初版）、

市立図書館: あり（初版）、県立図書館: あり（初版）

- 📖 八谷大岳 『ゼロからつくるPython機械学習プログラミング入門』（2020）講談社. ISBN: 978-4-06-520612-6

瓜生居室: あり（電子版）、徳大図書館: なし、市立図書館: なし、県立図書館: なし

🔗 Python公式ドキュメント <https://docs.python.org/3/>

🔗 ゼロからのPython入門講座 <https://www.python.jp/train/index.html>

